

きょう成立2年

集団的自衛権の行使容認を柱とした安全保障関連法の成立から、19日で2年。民進党などの野党は、安保法は違憲の疑いがあるとして廃止を求めている。28日召集の臨時国会冒頭にも衆院が解散され、来月下旬に行われる見通しの衆院選では、安保法の存廃が争点の一つになる。(新開浩)

安保法存廃が争点に

安保法に基づき政府は昨年秋、南スーダン国連平和維持活動(PKO)で、離れた場所で襲われた文民らを守る「駆け付け警護」などの任務を付与。今年五月には、平時の米艦防護を安保法の新任務として初めて実施した。日本海周辺で米イージス艦に洋上給油を行ったことも判明している。

政府は米トランプ政権と安保分野での協力拡大で一致しており、自衛隊と米軍の一体化をさらに進める方針。北朝鮮の核実験や弾道ミサイル発射を巡っては、安保法が「日米同盟の抑止力に極めて大きな役割を果

たした」と訴える。これに対して野党四党側は廃止法案を提出してきた。昨年の参院選では、廃止を求める市民団体と野党

四党が連携。民進党の前原誠司代表と共産党の志位和夫委員長は十八日、衆院選に向けてそれぞれ安保法廃止を訴えた。

与党必要性を強調 野党「違憲」と主張

衆院選見据え発言相次ぐ

二十八日召集の臨時国会冒頭にも解散されて行われる衆院選で、争点の一つとなる安全保障関連法について、与野党の賛否が鮮明になっている。自民党は北朝鮮情勢の緊迫化で、安保法の必要性が国民に理解してもらえらる一方、民

進党などは「違憲だ」として廃止を主張。小池百合子東京都知事に近く、新党結成を目指す若狭勝衆院議員も「国民の命を守る観点で非常に問題だ」と問題視している。自民党の秋生田光一幹事長代行は十七日、記者団に

北朝鮮情勢について「戦後初めて安保上の危機が迫っている」と強調。衆院選がある場合は「安保法が実際にどうワークするかを含め、国民に理解をいただくことが必要だ」と語った。一方、民進党の前原誠司代表は十八日、記者団に安保法について「違憲の疑いがあることは大問題で、看過できない」と廃止を主張。日米同盟の深化自体は重要とし「廃止した安保法に代わり、日米間の新たな取り組みをどう結ぶかは政権を担った時に考えたい」と語った。

共産党の志位和夫委員長も記者会見で「日本が戦争

の当軍国となる危険が安保法によってもたらされている」と指摘。廃止への取り組みが「野党と市民の共同の「丁目一番地」と強調した。

民進、共産、自由、社民の野党四党は安保法は違憲との立場。国会に廃止法案を提出しているが、与党が審議を認めていない。新党を目指す若狭氏も十七日、武力行使の基準が曖昧だとして安保法の問題点を指摘。「解散して議論できない段階で集団的自衛権行使の話が出てくるのは非常に問題だ」と批判した。日本維新の会の幹部は最近、安保法について特別な言及はしていない。前身の「おおさか維新の会」当時に行われた昨年の参院選公約では「集団的自衛権行使の要件を厳格化」としていた。(金杉貴雄)

安保法について 衆院選を見据えた主な発言

自民党の秋生田光一幹事長代行



戦後初めて安保上の危機が迫っている中で、安保法が実際にどうワークするかを国民に理解いただくことが必要だ(17日、記者団に)

民進党の前原誠司代表



日米同盟の深化の方向性は評価するが、中身の一部に違憲の疑いがあるのは大問題だ。違憲の安保法はいったん廃止する(18日、同)

新党結成を目指す若狭勝衆院議員



基準が明確でなく集団的自衛権を行使するのは、国民の命を守る観点で非常に問題だ(17日、同)